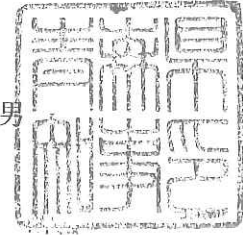


建設省河川局長

青山 俊樹 殿

青森県知事

木村 守男



ダム事業の再評価における対応方針について(回答)

標記について対応方針を下記のとおり決定したので回答します。

記

事業名	対応方針
駒込ダム建設事業	継続
中村ダム実施計画調査	継続
大和沢ダム実施計画調査	継続
奥戸ダム建設事業	継続
磯崎ダム建設事業	継続
世増ダム建設事業	継続

平成15年度公共事業再評価対象事業に係る委員会意見及び県の対応方針

【1/2】

番号	事業名	地区名等	実施場所	全体事業費 (千円)	予定工期	県の対応 方針(案)	公共事業再評価審議委員会意見			県の対応方針
							意見	評価	評価理由・附帯意見	
1	県営地すべり防止事業	あしやち 芦刈	深浦町	1,063,000	H10 ~ H23	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
2	県営地すべり防止事業	あまいけ 雨池	新郷村	1,831,149	S54 ~ H16	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
3	県営地すべり防止事業	いそやまた 磯谷北	佐井村	2,625,611	S51 ~ H18	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
4	県営復旧治山事業	こうがさわ 郷坂沢	西目屋村	1,550,000	S54 ~ H19	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
5	県営フォレスト・コミュニティ総合整備事業	かみどかおかわらせん 上千川大川原線	黒石市	2,128,410	H5 ~ H28	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
6	水士保全林整備事業	しみずさわ 清水沢	相馬村	565,800	H10 ~ H18	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
7	県営緊急農地集積ほ場整備事業	わはだかめだ 早稲田亀田	藤崎町、板柳町	1,740,000	H10 ~ H16	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
8	県営緊急農地集積ほ場整備事業	ひさよし 久吉	碓ヶ関村	780,000	H10 ~ H16	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
9	県営地域用水環境整備事業	とよおか 豊岡	中里町	872,000	H10 ~ H17	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
10	県営一般農道整備事業	かみよした 上吉田	六戸町	213,000	H10 ~ H16	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
11	県営農林漁業用揮発油税戻り源身管農道整備事業	しょうないにき 庄内2期	六ヶ所村	832,000	H10 ~ H17	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
12	県営農村総合整備事業	おのえ 尾上	尾上町	1,477,000	H10 ~ H16	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
13	県営田園空間整備事業	しまもりほんち 島守盆地	南郷村	1,350,000	H10 ~ H17	継続	対応方針(案)どおり	継続	附帯意見：別紙	附帯意見を踏まえて継続
14	県営中山間地域総合整備事業	ひのちとちゅうおう 日本中央	野辺地町、東北町、 天間林村	4,317,000	H10 ~ H17	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
15	県営ため池等整備事業(用排水施設整備)	かみおおはた 上大畑	大畑町	240,000	H10 ~ H16	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
16	国道103号道路改築事業	うたろべ 宇樽部バイパス	十和田湖町	8,985,000	H1 ~ H18	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
17	国道338号道路改築事業	ちまご 長後バイパス	佐井村	2,400,000	H1 ~ H22	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
18	国道339号道路改築事業	ごしよがわらきた 五所川原北バイパス	五所川原市	9,360,000	H6 ~ H30	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
19	国道338号特殊改良一種事業	うしろ 宇留バイパス	むつ市	1,450,000	H6 ~ H19	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
20	河川総合開発事業	にまごめ 駒込ダム	青森市	45,000,000	S57 ~ H27	継続	対応方針(案)どおり	継続	附帯意見：別紙	附帯意見を踏まえて継続
21	治水ダム建設事業	なかわら 中村ダム	鱒ヶ沢町、岩木町	36,700,000	S56 ~ H28	継続	対応方針(案)どおり	継続	附帯意見：別紙	附帯意見を踏まえて継続
22	治水ダム建設事業	あわさわ 大和沢ダム	弘前市	28,700,000	H5 ~ H27	継続	対応方針(案)どおり	継続	附帯意見：別紙	附帯意見を踏まえて継続
23	生活貯水池建設事業	おくこぶ 奥戸ダム	大間町	9,000,000	H2 ~ H22	継続	対応方針(案)どおり	継続	附帯意見：別紙	附帯意見を踏まえて継続
24	生活貯水池建設事業	いそざき 磯崎ダム	深浦町	5,700,000	H4 ~ H18	中止	対応方針(案)どおり	中止		中止

番号に が付されている事業は、県以外が実施主体である事業。

(別紙)

1 県営田園空間整備事業(島守盆地/南郷村)に係る委員会附帯意見

南郷村においては、施設のイニシャルコスト(建設費用)とランニングコスト(維持管理費用)の負担と将来展望を明確にし、実効ある運営を行うこと。

また、県は整備された施設の管理・運営が将来にわたって適正に行われているかをモニタリングし、必要に応じて南郷村及び運営協議会に対して助言や適切な支援を行うこと。

2 河川総合開発事業(駒込ダム/青森市) 治水ダム建設事業(中村ダム/鱒ヶ沢町・岩木町) 治水ダム建設事業(大和沢ダム/弘前市)及び生活貯水池建設事業(奥戸ダム/大間町)に係る委員会附帯意見

近年の財政環境の厳しさによる公共事業の抑制、さらに本県で平成13年12月に制定された「青森県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例」の趣旨を踏まえ、森と川と海の生態系の維持、保全等を総合的に勘案し、あらゆる比較案の検討を行った上でダム建設に取り組むとする、「青森県ダム建設の見直し基本方針」の趣旨を了承した。

今後、河川整備計画に基づくダム建設事業を進めるに当たっては、「青森県ダム建設の見直し基本方針」の趣旨を踏まえるとともに、次の事項に留意する必要がある。

(1) 全般的事項

- ア 治水等に関する情報及び自然環境・生活環境への影響に関する情報等について、流域住民のみならず県民全体に対する積極的な公開を行うこと。
- イ 流域の社会情勢の変化等を的確に把握した上で適切な対応に努めること。

(2) 個別的事項

- ア 駒込ダムについては、今後より一層の情報公開が必要である。
- イ 中村ダムについては、現在実施中の地すべり調査及び自然環境調査の結果が明らかになり次第再評価審議委員会に諮ること。
- ウ 大和沢ダムについては、ダム建設の可否を判断できるように、環境用水の補給と利用のための調査・検討、絶滅危惧種などを含む自然環境調査及び流域住民の生産環境と生活環境の影響調査などを継続し、それらの結果が明らかになり次第再評価審議委員会に諮ること。
- エ 奥戸ダムについては、社会経済情勢の変化が明らかになり次第再評価審議委員会に諮ること。

平成15年度公共事業再評価委員会からの附帯意見に係る対応状況について

事業名	河川総合開発事業（駒込ダム／青森市）、治水ダム建設事業（中村ダム／鱒ヶ沢町・岩木町）、治水ダム建設事業（大和沢ダム／弘前市）及び生活貯水池建設事業（奥戸ダム／大間町）
<p>【附帯意見の内容】</p> <p>近年の財政環境の厳しさによる公共事業の抑制、さらに本県で平成13年12月に制定された「青森県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例」の趣旨を踏まえ、森と川と海の生態系の維持、保全等を総合的に勘案し、あらゆる比較案の検討を行った上でダム建設に取り組むとする、「青森県ダム建設の見直し基本方針」の趣旨を了承した。</p> <p>今後、河川整備計画に基づくダム建設事業を進めるに当たっては、「青森県ダム建設の見直し基本方針」の趣旨を踏まえるとともに、次の事項に留意する必要がある。</p> <p>(1) 全般的事項</p> <p>ア 治水等に関する情報及び自然環境・生活環境への影響に関する情報等について、流域住民のみならず県民全体に対する積極的な公開を行うこと。</p> <p>イ 流域の社会情勢の変化等を的確に把握した上で適切な対応に努めること。</p> <p>(2) 個別的事項</p> <p>ア 駒込ダムについては、今後より一層の情報公開が必要である。</p> <p>イ 中村ダムについては、現在実施中の地すべり調査及び自然環境調査の結果が明らかになり次第再評価審議委員会に諮ること。</p> <p>ウ 大和沢ダムについては、ダム建設の可否を判断できるように、環境用水の補給と利用のための調査・検討、絶滅危惧種などを含む自然環境調査及び流域住民の生産環境と生活環境の影響調査などを継続し、それらの結果が明らかになり次第再評価審議委員会に諮ること。</p> <p>エ 奥戸ダムについては、社会経済情勢の変化が明らかになり次第再評価審議委員会に諮ること。</p>	
<p>【これまでの対応状況】</p> <p>これまで県は、安全な県土と安心できる生活環境を求めて、ダムの必要性、経済的妥当性を検討し、ダムによる治水対策、利水対策が有利な場合、ダム建設の推進を図ってきたところであるが、「青森県ダム建設の見直し基本方針」以降は、これらに加え、「青森県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例」の趣旨を踏まえ、ダムを含むあらゆる比較案の検討を行うとともに、流域に関わる人々の意見を十分に聴き議論し、判断されるものとした。</p> <p>さらに、県民全体に対する積極的な情報公開と、社会情勢の変化を的確に把握した対応に努めるべく、駒込ダムについては、1月20日、“青い森ネイチャーガイド協会”に対し、県の施策を直接説明する機会である「出前トーク」で意見聴取、議論を行った。また、駒込川沿いに看板を設置するとともに、インターネットにわかりやすい説明ページを開設し、それを見た人が、自由に意見を寄せられる環境を整えた。</p> <p>奥戸ダムについては、大間原子力発電所計画の動向、それに伴う大間町の水道水源としての必要性及び町の意向について再確認を行うとともに、今後、県と町が意思疎通を密にし、社会経済情勢の変化にも素早く対応できる関係を整えた。</p>	
<p>【今後の対応方針】</p> <p>駒込ダム、奥戸ダムについては、これまでの対応を継続することにより、ダム建設について、住民が自由に意見を寄せられ、それらを踏まえ十分な議論がなされ、それをもとに最終的な判断がなされるような環境作りを進めてゆく。</p> <p>中村ダムの地すべりは、平成15年度までの調査の結果、現状で安定性を欠いていることが明らかとなった。このため、平成16年度はこれの対応策を立案し、これに基づいたダム事業費を算出し、事業の妥当性についてとりまとめを行うことにより、平成17年度公共事業再評価審議委員会に、この結果が諮れる予定である。</p> <p>大和沢ダムについては、弘前市内の宅地化が進み、水田が無くなってきている現状から、無駄に流れている灌漑用水の整理を行い、利用できる資源は十分に利用するため、大和沢川からの灌漑用水量、経路の調査、絶滅危惧種調査を継続することとしている。これらがダム建設の可否が判断できる程度にまとめ次第、再評価審議委員会に諮る予定である。</p>	

平成20年度公共事業再評価対象事業に係る委員会意見及び県の対応方針

番号	事業名	地区名等	実施場所	全体事業費 (千円)	予定工期	県の対応 方針(案)	公共事業再評価審議委員会意見			県の対応方針		
							意見	評価	附帯意見・評価理由			
22	岩木川流域下水道事業	岩木川処理区	青森市 他7市町村	84,669,000	S54 ~ H32	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続		
22-1			青森市	10,087,000	H2 ~ H32	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続		
22-2			弘前市	82,180,000	S55 ~ H32	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続		
22-3			黒石市	33,310,000	S55 ~ H32	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続		
22-4	岩木川流域関連公共下水道事業	岩木川処理区	平川市	16,011,000	S57 ~ H32	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続		
22-5			藤崎町	7,347,000	S55 ~ H32	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続		
22-6			大鰐町	8,420,000	H4 ~ H32	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続		
22-7			田舎館村	7,048,000	S56 ~ H32	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続		
22-8			板柳町	7,168,000	H2 ~ H28	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続		
23			馬淵川流域下水道事業	馬淵川処理区	八戸市 他3町	56,029,000	S56 ~ H32	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
23-1					八戸市	46,036,000	S62 ~ H32	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
23-2					六戸町	7,933,000	S62 ~ H32	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
23-3	馬淵川流域関連公共下水道事業	馬淵川処理区	おいらせ町	21,413,000	S61 ~ H32	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続		
23-4			五戸町	13,526,000	H7 ~ H32	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続		
24	河川総合開発事業	駒込ダム	青森市	45,000,000	S57 ~ H30	継続	対応方針(案)どおり	継続	別紙のとおり	附帯意見を踏まえて 継続		
25	生活貯水池建設事業	奥戸ダム	大間町	9,000,000	H2 ~ H28	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続		
26	広域基幹河川改修事業	七戸川	七戸町・東北町	16,480,000	S55 ~ H38	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続		
27	広域基幹河川改修事業	田名部川	むつ市	15,900,000	S31 ~ H26	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続		
28	総合流域防災事業	新城川	青森市	9,970,000	S41 ~ H23	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続		
29	広域基幹河川改修事業	堤川	青森市	33,028,000	S43 ~ H25	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続		
30	総合流域防災事業	脇野沢川	むつ市	4,900,000	H3 ~ H27	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続		
31	河川改良事業	堤川	青森市	800,000	H10 ~ H23	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続		

番号に が付された事業は、県以外が実施主体である事業

(別紙)

1 全般的事項に係る委員会附帯意見

(1) 総合的視点による代替案の検討について

事業の代替案の検討に当たっては、法体系や事業制度が異なる他の行政分野を踏まえた総合的な視点が必要であり、部局横断的な取組に努めること。

(2) 河川・ダム事業に係る便益の算定について

河川・ダム事業に係る費用対効果分析に当たっては、治水便益の算定のみに限らず、事業の特性等に即し状況に応じた便益算定の検討が求められる。

2 河川総合開発事業 / 駒込ダムに係る委員会附帯意見

厳しい県の財政状況を踏まえ、事業費の縮減に努めるとともに、自然環境への負荷を最小限にとどめるよう配慮しつつ、事業を着実に実施すること。

また、引き続き住民意見の把握に努め、ダム事業について十分な説明責任を果たすこと。

平成 20 年度公共事業再評価対象事業に係る附帯意見への対応状況について

項 目	総合的視点による代替案の検討について
	<p>【附帯意見の内容】</p> <p>事業の代替案の検討に当たっては、法体系や事業制度が異なる他の行政分野を踏まえた総合的な視点が必要であり、部局横断的な取組に努めること。</p>
	<p>【これまでの対応状況】</p> <p>砂防・急傾斜地事業、海岸事業、都市計画事業及び下水道事業については、事業計画時又は事業実施段階に、関係機関で構成する連絡会議等において事業調整を図っているところです。</p> <p>砂防・急傾斜地事業：砂防治山連絡会議 海岸事業：青森県海岸行政事務地方連絡会議 都市計画事業：都市計画決定 下水道事業：青森県汚水処理施設構想</p>
	<p>【今後の対応方針】</p> <p>平成 21 年度以降の再評価の実施に当たっては、部局横断的な庁内担当者会議を開催し、上記の連絡会議等における事業調整の状況を確認するとともに、その他の事業についても代替案の調整を図ることとします。</p>

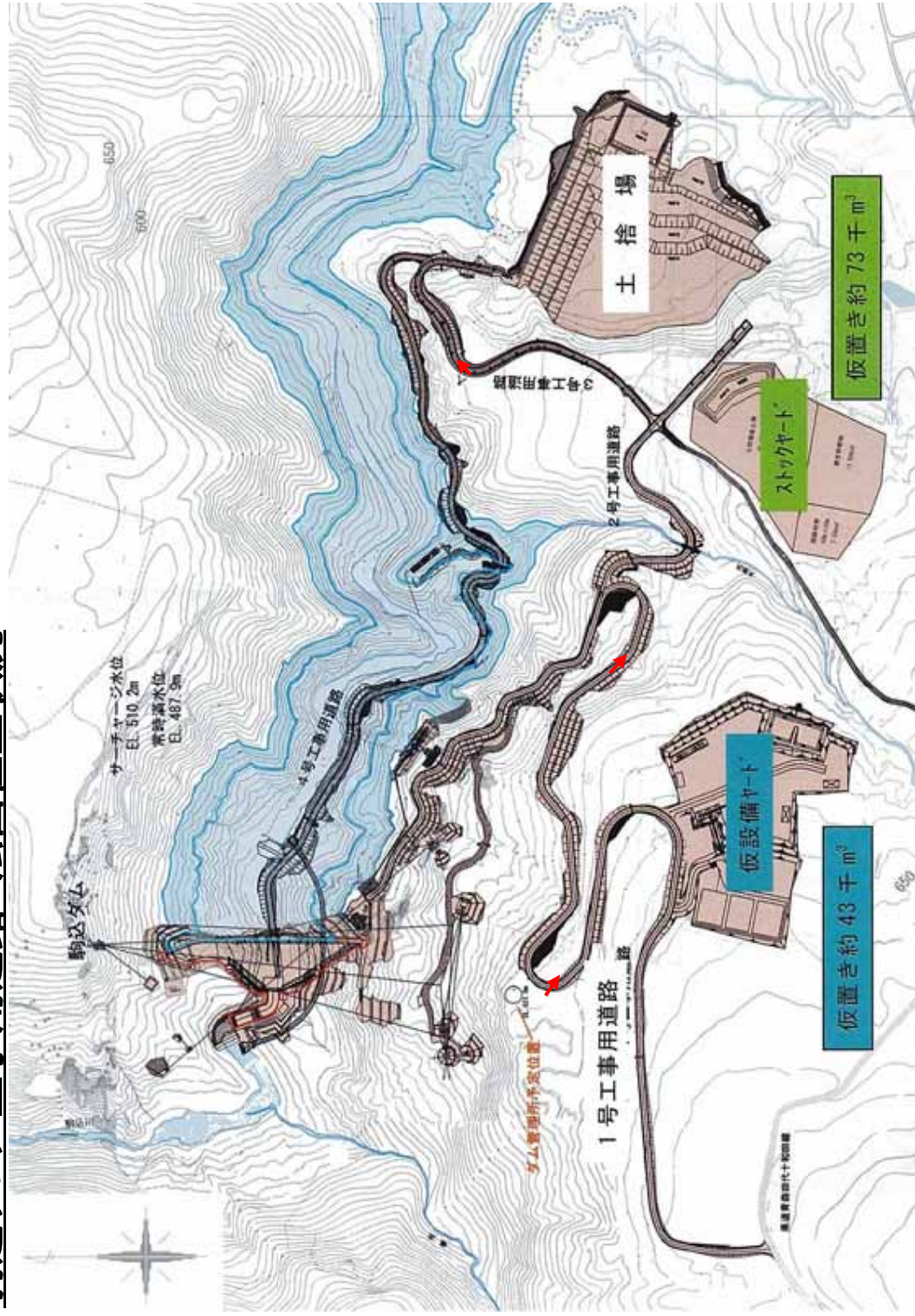
平成20年度公共事業再評価対象事業に係る附帯意見への対応状況について

項 目	河川・ダム事業に係る便益の算定について
	<p>【附帯意見の内容】</p> <p>河川・ダム事業に係る費用対効果分析に当たっては、治水便益の算定のみに限らず、事業の特性等に即し状況に応じた便益算定の検討が求められる。</p>
	<p>【これまでの対応状況】</p> <p>河川・ダム事業に係る費用対効果分析に当たっては、「治水経済調査マニュアル(案)」(平成17年4月 国土交通省河川局)に基づき行っており、水害によって生ずる直接的・間接的な資産被害の低減を便益として評価しています。</p>
	<p>【今後の対応方針】</p> <p>施設の多目的利用や環境整備など治水以外の効果が特に見込まれる場合には、その確実性、その効果を河川事業の便益として見込むことの妥当性及び便益評価の可能性の検討を行うなど、事業の特性等に即し状況に応じて便益算定の検討を行うものとしします。</p>

平成20年度公共事業再評価対象事業に係る附帯意見への対応状況について

事業名	河川総合開発事業 / 駒込ダム
<p>【附帯意見の内容】</p> <p>厳しい県の財政状況を踏まえ、事業費の縮減に努めるとともに、自然環境への負荷を最小限にとどめるよう配慮しつつ、事業を着実に実施すること。 また、引き続き住民意見の把握に努め、ダム事業について十分な説明責任を果たすこと。</p>	
<p>【これまでの対応状況】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業費の縮減について <ul style="list-style-type: none"> ・駒込ダムでは、現在、工事中の道路を施工していますが、この実施に当たっては路盤材、舗装合材に再生材を使用し、コスト縮減を図っています。 ・冬期工事となることにより事業費増とならないよう、計画的な発注に努めています。 2. 自然環境への配慮について <ul style="list-style-type: none"> ・工事中の道路等の施工により発生する法面については、現地在来種による緑化を実施しています。 3. 住民意見の把握と説明責任について <ul style="list-style-type: none"> ・河川砂防課のホームページに駒込ダムのコーナーを開設し、堤川水系全体の洪水防御の仕組みや駒込ダムの必要性等を示すとともに意見を募集しています。 ・駒込ダム建設所では毎月ダム新聞を作成し、建設所前に掲示しているほか、東青地域県民局地域整備部のホームページにも掲載し、進捗状況等の情報提供に努めています。 ・青森市の教育委員会を通じて、市内の小学生を対象としたダム見学会を開催し、ダムの役割等について説明しています。 	
<p>【今後の対応方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業費の縮減について <ul style="list-style-type: none"> ・ダム本体に使用するコンクリート用骨材については、経済的な購入骨材を使用するほか、造成アバットメント工法等の近年の新工法も参考にしながら、更なるコスト縮減に努めます。 ・工事設計書の作成に当たっては、コスト縮減の内容を確認できるチェックリストを作成し、よりコスト縮減に努める体制を強化します。 2. 自然環境への配慮について <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの環境調査の結果を踏まえ、施工時期及び施工方法等に留意し、負荷を最小限にとどめるよう配慮しながら事業を進めます。 ・具体的な対策として、土捨場等の覆土については、現地の表土をストックして再利用することにより現地植生の復元に努めるほか、濁水プラント、沈砂池等を設置し濁水処理対策を徹底します。 また、本体工事中等には、再度、鳥類のモニタリング調査を実施する等、環境調査の結果必要とされた措置を講じます。 3. 住民意見の把握と説明責任について <ul style="list-style-type: none"> ・引き続きホームページ及びダム新聞等による情報提供、意見収集を通じ、住民意見の把握に努めるとともに、ダム事業についての説明責任を果たします。 ・小学生を対象としたダム見学会についても、継続実施します。 ・新たな取り組みとして、氾濫区域内の住民に対して、駒込ダムの役割、進捗状況等を記載した情報誌を年1回程度回覧する予定としています。 	

駒込ダム 工事用道路 法面植生状況



1号工事用道路 植生前



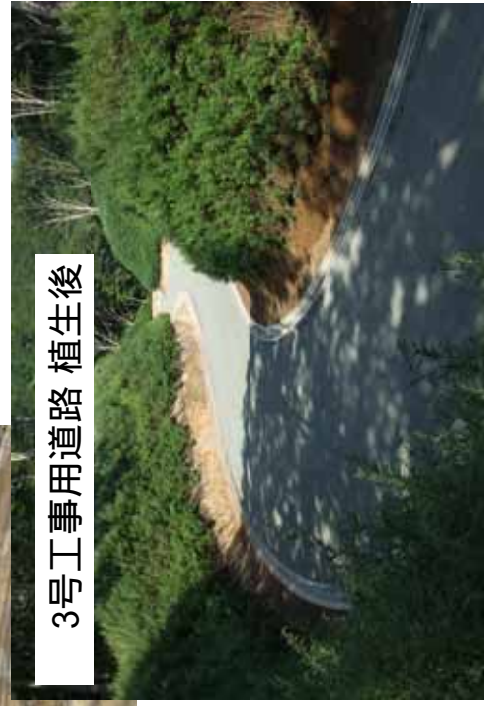
1号工事用道路 植生後

H17

H20



3号工事用道路 植生前



3号工事用道路 植生後

H18



1号工事用道路 植生前



1号工事用道路 植生後

H19

平成23年度公共事業再評価対象事業に係る県の対応方針

番号	事業名	地区名等	実施場所	全体事業費 (千円)	予定工期	県の対応 方針(案)	公共事業再評価等審議委員会意見			県の対応方針
							意見	評価	附帯意見・評価理由	
21	市町村道代行事業 (県代行事業)	温泉線 西越	新郷村	1,298,000	H14 ~ H26	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
22	河川総合開発事業	駒込ダム	青森市	45,000,000	S57 ~ H38	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
23	河川総合開発事業	奥戸生活貯水 池	大間町	9,000,000	H2 ~ H31	中止	対応方針(案)どおり	中止		中止
24	通常砂防事業	九艘泊川	むつ市	620,000	H14 ~ H27	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
25	火山砂防事業	高屋敷沢	南部町	886,000	H14 ~ H24	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
26	七里長浜港地域再生基盤強 化事業 防波堤(南)	七里長浜港 鳴沢地区	鱒ヶ沢町	8,401,000	H3 ~ H29	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
27	尻屋崎港地域再生基盤強化事業 防波堤(東)、防波堤(西)	尻屋崎港 第二小頭地区	東通村	3,845,000	H4 ~ H27	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
28	青森港湾湾環境整備事業 緑地(浜町)	青森港 本港地区	青森市	3,000,000	H14 ~ H28	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続
29	道路改築事業 (国道改築事業)	国道279号 むつ南バイパス	むつ市	12,200,000	H15 ~ H28	継続	対応方針(案)どおり	継続		継続